

『入門 ビューティービジネス』 〈図書紹介〉

新井卓二、河崎峰子

抄録

「美」と社会の関係性を解説し、それを踏まえて美容業界の産業としての特性などを論評したテキスト。美容業界の実務家達の講演を事例として収録。出版社は、同友館、発売日は2023年7月18日、言語は日本語、形式は単行本で280ページである。ISBN-10：4496056658、ISBN-13：978-4-496-05665-9

キーワード：ビューティー 美道五大原則 外面の美 内面の美 ビジネスモデル 山野美容芸術短期大学

I. 章割り

第1章 ビューティーとは？

第1節 美（ビューティー）と道

- 美（ビューティー）とは
- 道とは

第2節 美道五大原則

- 「美」と「自分らしさ」
- 外見の美—「髪」「顔」「装い」について
- 審美的欲求とは
- 内面の美—「健康美」「精神美」

第3節 サービス、おもてなし、ホスピタリティとは

- サービスとは
- おもてなしについて
- ホスピタリティについて
- サービス、おもてなし、ホスピタリティの違いについて

第2章 企業事例【外面の美】

第1節 ヤーマン株式会社《美容機器》

第2節 株式会社ケンジ《美容室》

第3節 株式会社アデランス《毛髪メーカー》

第4節 ジャパン・オーガニック株式会社《化粧品》

第3章 企業事例【内面の美・その他】

第1節 カゴメ株式会社《食品》

第2節 オムロン ヘルスケア株式会社《健康管理》

第3節 株式会社ビューティーガレッジ《卸売業》

第4節 インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社 《メディア》

第4章 ビューティービジネス創出

第1節 ビューティービジネス歴史（前編）

- フレグランス（香水）
- 毛染め
- トイレタリー
- 化粧品
- ヘルスケアとビューティーとその他の産業

第2節 ビューティービジネス歴史（後編）

- ビューティー産業の新しい潮流と変化
- ビューティー産業の近代

第3節 短大が目指す掛け合わせのキャリア教育

第4節 アントレプレナーシップ教育

II. 表紙



III. 章立て解説

～はじめにから一部抜粋～

章立ては第1章として、美とは何か、また日本古来の「美」と「道」について紹介します。次に、日本初の高等教育機関として、山野美容芸術短期大学の成り立ちや精神美を含める美道五大原則、またサービス・おもてなし・ホスピタリティを、専門であられる副学長の河崎峰子先生に解説していただきます。第2章では、従来のビューティーに関わる企業からヘアケアや化粧品等、従来のビューティーの概念における中心的な企業群を紹介し、第3章では、新しい概念である健康食品や卸し、健康サービス、ビューティーメディアの企業を紹介し、第4章では、ビューティーの歴史と共著者である新井が短大で担当しているビューティービジネスの授業について紹介します。

(中略) ビューティーに関わる企業や歴史、またビジネス全体を俯瞰して掴もうと努めておりますので、読者の皆様には少しでも参考になるところがあれば幸いです。

第2章、第3章の「企業事例」では、授業の様子を採録しています。ワークショップ形式で実施されていますので、企業様からの問いかけに、学生たちはグループ内で意見交換をし、意見を集約して発表、さらに、企業様からのフィードバックをいただいて考察するというアクティブラーニングの様子を感じていただけたのではないかと考えております。

IV. 著者紹介 (刊行当時)

新井卓二 (Ph.D./MBA)

山野美容芸術短期大学教授、新井研究室主宰、公益財団法人日本ヘルスケア協会 副部長、一般社団法人社会的健康戦略研究所 運営委員兼特別研究員。

証券会社勤務を経て、株式会社を創業し売却。その間、明治大学ビジネススクール TA、昭和女子大学研究員、山野美容芸術短期大学講師を経て現職。著書に『最強戦略としての健康経営』『ヘルスケア・イノベーション』『経営戦略としての「健康経営」』、他『健康経営の投資効果の分析』等健康経営の論文多数。

河崎峰子 (MBA)

山野美容芸術短期大学教授・副学長。

大手国内航空会社の客室乗務員として、国内外に勤務し 25 年間グローバルに活躍。退職後接遇力や人的資源管理の経験を活かし、ビジネスホテルに勤務するスタッフ教育にも従事。またキャリアコンサルタントの資格を活かし、学生・社会人の就職支援も行う。現在は、山野美容芸術短期大学の実務家教員として、ホスピタリティマネジメント論、キャリアデザイン論の研究・教育を行っている。

提出日：2023/10/23 16:00